

2017 - 18年度 RI テーマ



ロータリー:
変化をもたらす

Rotary International
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

変革の時代、創造のとき。
新たな一歩で感動を！

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：大松 桂右
●幹 事：高岡 正和
●会報委員長：安田 憲司

今週のプログラム

第2181回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「君が代」「四つのテスト」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会員及び会員夫人誕生月祝
池本会員、辻田会員、柳夫人
- ⑤ 会員結婚記念日祝 坂原会員、安田会員
- ⑥ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑦ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑧ 卓話「次年度の為の地区協議会報告③」
安田 憲司次年度国際奉仕委員長代理
石川 義一会員
森下 慶治次年度R財団委員長
大橋 秀造次年度米山奨学委員長
大松 桂右次年度会員研修・情報委員長
- ⑨ 閉会 点鐘

★例会後：6月度定例（新旧合同）理事会

*6/2(土) 第2660地区2018-19年度のための
会員増強セミナー
於：大阪YMCA 2F 大ホール
登録受付 13:00～ 会議 13:30～17:00
上田次年度会員増強委員長 出席予定

来週の予定

第2182回例会 6月8日(金)

*百済 洋一ガバナー補佐&

鈴木 慶一ガバナー補佐エレクト

クラブ訪問

☆「ロータリーの友」紹介

谷村 政哉広報・雑誌委員長

☆卓話なし

◎新旧クラブ協議会(14:00～)

前週の例会記録

2018年5月25日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2180回	28名	15名	65.2%	出席義務免除 7名(出2)
第2178回	28名	19名	86.4%	補 填 3名

ニコニコ箱

- 先日のカローリング大会、お疲れ様でした。
本日の卓話、中澤会員、高橋会員、よろしくお願
い致します。 大松 桂右会員
- 久しぶりに出席させていただきました。平素は勝
手して恐縮です。 森田 時男会員
- 5月19日(土)カローリング大会、無事に終わ
りました。御協力ありがとうございました。
大橋 秀造会員

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS(リノアス)8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●先日のカローリング大会、欠席のお詫び。

奥田 長二会員

●カローリング大会も終わりましたね。お疲れさまでした。

今日は八尾市内 8 クラブ交歓会のようで、出席予定者の方、ご苦労様です。 石川 義一会員

●今回合計 6,000 円

●累計 734,580 円

会長の時間

5月19日(土)に八尾東RC創立45周年事業のカローリング大会を無事開催することができました。

当日は障がい者の方をはじめとした、25 チーム 75 名の方に参加して頂き、皆さん楽しくプレーをされ、障がい者の社会参画についての相互理解も深めて頂くことができたと思います。あわせて、当クラブが行っている社会奉仕事業についても広く周知できました。

参加者からは、次回開催を楽しみにしているといった声もあるなど、喜んで頂くことができ良かったと思います。最後は、カローリングの道具 2 セットを寄贈して、閉会となりました。

今回の事業を行うにあたり、各会員のご協力に感謝申し上げます。

幹事報告

【配布物】

週報、6月の予定表、2018-19年度活動計画書(案)、2017-18年度活動報告書(委員長のみ)

【回覧】

●2018-19年度米山総会及び新規奨学生のご案内(ロータリー米山奨学生学友会より)

日時：7/8(日)17:00~20:30(総会・懇親会)

場所：KKRホテル大阪 3F『銀河』

参加費：ロータリアン ¥7,000

現役奨学生 ¥3,000

学友会会員 ¥3,000

※参加される方は、事務局まで連絡をお願いします。

【連絡事項】

●配布しました6月予定表の訂及び追記事項

<訂正事項>

- ・6/14(木)会長・副会長・幹事杯ゴルフコンペ 中コース→西コースへ訂正
- ・6/30(金)→6/29(金)へ訂正

<追記事項>

- ・IM4組 新旧合同会長・幹事会

日時：6/22(金)

受付：18:00~ 開始：18:30~

場所：シェラトン都ホテル大阪

3F『春日の間』

卓話

「次年度の為の地区協議会報告②」

社会奉仕部門

中澤 剛

次年度社会奉仕委員長



次年度社会奉仕部門に出席

本年は、社会奉仕と国際奉仕の部門別協議会を合同で開催

☆奉仕活動においては、持続可能性が重要

持続可能性とは、プロジェクト終了後にも、現地の人々が自力でニーズに取り組めるよう支援し、

長期的な解決策をもたらす事を意味する

- ・ 地域社会のニーズと強みを調査する
- ・ 恩恵を受ける人々に関与してもらう
- ・ 研修、教育、呼びかけを行う
- ・ 現地で物資を調達する
- ・ 現地の資金源を確保する
- ・ モニタリングと評価を欠かさない

☆地区補助金について

- ・ 次年度の申し込み締め切りは、4/30
- ・ 小規模、短期のプロジェクト
- ・ 地元または海外での活動
- ・ ロータリー財団の使命を支える活動
- ・ 年に一度、地区に一括支給

☆グローバル補助金について

- ・ 大規模、長期のプロジェクト
- ・ 持続可能、測定可能な成果をもたらす
- ・ 重点分野に該当する活動
- ・ 海外のクラブや地区と協力
- ・ 最低予算30,000ドル

(申請は、年度内いつでも可。地区財団活動資金が枯渇する場合もあり)

- ・ 国際財団活動資金からの上乗せ可

青少年奉仕委員会部門

高橋 広一

次年度青少年奉仕委員長



①RYLA (ライラ) 委員会

RYLAは1971年にRI理事会で採択されたRI常設プログラムで、日本では、ロータリー青少年指導者養成プログラムと称し、14歳以上の子供および成人の異なる年齢層、当地区は18歳から30歳までを対象とするリーダーシップ養成プログラムです。

1976年6月、第366地区(大阪・和歌山)78クラブ・4800名：現在の第2660地区と2640

地区)で日本初のRYLAセミナーが開催されました。

以降、40年以上に渡り毎年開催され、更に6,000名を超える青少年達が受講し、中にはロータリアンとして活躍されている方も多数おられます。当地区では、毎年、秋と春に2泊3日で参加者同士の交流を通じ、チームワークの大切さを実感しながら楽しく学ぶ事ができる体験型セミナーを実施しています。

②ローターアクトとは、

奉仕を通じての親睦

ローターアクトクラブは、18歳から30歳までの青年男女のためのロータリークラブが提唱する奉仕クラブ。

青年男女における個々の能力開発や、地域社会への取り組み、また親睦と奉仕活動を通じ、全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することが目的。

現在、世界には8,000を超えるローターアクトクラブがあり、その会員は184,000人に上る。

第2660地区では19クラブが存在し、約260人が活躍。

③インターアクト委員会 インターアクトとは何か

* インターアクトは、12歳から18歳までの青少年のための奉仕クラブです。

* 1ロータリークラブが1校を提唱

* 提唱クラブと共に奉仕プロジェクトを計画実行する。

④青少年交換委員会 ロータリーの青少年交換とは

青少年交換プログラムの意義、15歳から18歳までの高校生を外国に派遣し、同時派遣国から交換学生を受け入れ、ホームステイする事で、相互に異なった生活様式を経験させる。

国際理解を深め、平和の基盤を築く人格形成の機会をあたえるプログラム

世界で年間約 8,000 人参加

⑤学友委員会 ロータリーの学友とは

以下のプログラムに参加した経験のある方は、ロータリーの学友です。

- ・ インターアクト
- ・ ローターアクト
- ・ ロータリー青少年交換、新世代交換
- ・ ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)
- ・ ロータリー平和フェローシップ
- ・ 国際親善奨学金、大学教員のための補助金
- ・ 研究グループ交換 (GSE) メンバー・リーダー
- ・ ロータリー奨学金
(グローバル補助金または地区補助金)
- ・ 職業研修チーム (VTT) メンバーとリーダー
- ・ 米山奨学金
- ・ ロータリーボランティア



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB